

第2回 秋田駅西口駅前広場改修事業検討委員会

議事要旨

- 1 開催日時 平成30年11月26日(月)
午前10時から午前11時00分
- 2 開催場所 秋田市役所5階 第3、4委員会室
- 3 出席委員 10人
- 4 次第
 - (1) 開会
 - (2) 委員の交代について
 - (3) 車両動線の修正案について
 - (4) 環境空間の整備方針について
 - (5) 閉会

○議事（車両動線の修正案・環境空間の整備方針）

委員長	車両動線の修正案について質問をお願いします。
A委員	広場への歩行者動線を確保したことはわかるのですが、それほど広くはないので乗降台数を確保しつつ、幅員を今以上に確保できそうなのでしょうか。
事務局	来年度に行う詳細設計の段階で若干の変更も考えられており、もう少し幅員を広く取れる可能性はあります。
委員長	その他、車両動線の形状について他にご意見ありませんか。
全委員	（意見無し。）
委員長	次に、環境空間の整備方針について事務局より説明をお願いします。
事務局	（環境空間の整備方針について説明）
委員長	広場として利活用する景観イメージ図①と自然を取り入れる景観イメージ図②の間をとった景観計画図を提案したいという説明でした。委員の皆様いかがでしょうか。私から質問ですが、景観計画図の右上にある円形の茶色部分がありますがこれはどのようなものですか。
事務局	木質系の縁台です。テーブルや腰をかけられるようなものとしての利用イメージを考えており、これを設置してぼぼろ一どからのアクセスのアクセントとしたいと考えています。
委員長	この縁台は、固定ですか、撤去できるものですか。
事務局	固定と考えています。
A委員	<p>まちを俯瞰したときにアゴラ広場とテイストの違うものを整備することはすごく良いことだと思いました。自然をただ取り入れただけではなく、機能的にも活用できるようになっていることも良いと思います。この前提を踏まえ、同様に西口広場を考えたときにぼぼろ一どを挟んだ北側の西口駅前広場との連動を進めた方が良いと思いました。目線を考えたときにバス停やぼぼろ一どの軒下なども入ってくるので、そういったことも考慮しながら進めて頂きたいです。</p> <p>高木の配置なども今後デザインを検討されると思うが、広場の周りにぼつぼつ配置するよりは、本数を増やせないなどの維持管理費用との兼ね合いがあるのであれば、まとめて配置して木陰をつくるなどの検討した方が良いと思いました。林業県として木材の家具があるのがいいと思うが、円形のステージのようなものがあるのが良いのかどうかも検討が必要だと思いました。せっかくの広場なので、木陰など多様な居場所があった方が良いと思いました。</p> <p>雨よけの庇があるが広場側の乗降場の部分はカバーされているが、駅までの通路の部分はカバーされていない。これもコストとデザインとの兼ね合いになると思うが利用者の利便性を考えると雨で濡れずに階段やぼぼろ一どの軒下にアクセスできる形を検討された方が良いと思いました。</p>

事務局	本日の意見を踏まえまして、検討を進めて参りたいと思います。維持管理コストを考慮しながら意見を反映したものを検討します。
委員長	ぽぽろ一どの軒下は、高木のある辺りまでなのでしょうか。
事務局	高木の手前辺りまでがぽぽろ一どの軒下です。
委員長	これから詳細な内容を詰めていくのだと思います。A委員がおっしゃったようなストリートファニチャーなども検討する必要があると思いました。高木をどんな樹木にするのかは今後の検討される事項ですか。
事務局	はい。
委員長	他にありませんでしょうか。
B委員	<p>景観計画イメージ図①の場合、人気アーティストが来た場合、人があふれたり、興奮した人が道路に飛び出してしまったり、などの交通に対する障害が心配されます。</p> <p>広場とした場合、多数の歩行者動線が見込まれるため、車と人の動線を分離して欲しいです。道路を乱横断しないように、景観を壊さない範囲で柵等を設置してほしいです。</p>
委員長	詳細な部分は、第3回までに示されるということで良いですか。
事務局	頂いた意見を踏まえて次回の案へ反映したいと思います。安全確保は第一に優先すべき事であり十分に考慮します。
委員長	私からのお願いですが、ぽぽろ一どの下に入る際にも小さな段差などもない形にして欲しいです。ロータリーにある島の中も広場と同様に芝ですか。
事務局	環境空間の一部と考えているので、芝として考えています。これについても詳細設計の中で検討いたします。
C委員	<p>インターロッキングは、市道中通本線と並行または直角にして配置し、幅をさらに広くしたほうが良いのではないかと考えます。</p> <p>ロータリーは雪寄せもありますので、雪がありながらも緑を感じさせる空間にして頂ければと思います。</p> <p>歩行者動線と車両動線の分離は、段差は設けなくとも車止めや横断禁止標識の設置等の方法が良いのではないのでしょうか。</p> <p>ムクドリの被害が過去にあったと思うが、現在どのような状況ですか。</p>
事務局	現在ムクドリの被害は報告されておられません。提示させて頂いている計画案でも現況と大きく変わらないため、鳥の習性等によるところではあるが、被害は生じにくいのではないかと想定しております。
D委員	<p>A委員が話されたように木を1箇所にとめるのも1つの案ではないか。広場の周りに木を配置すると中が見えないので、視界が開ける形にした方が良いのではないのでしょうか。</p> <p>冬場の期間が長いため、その期間どうするのかということも考えながら計画を立ててほしいと思います。</p> <p>円い縁台は別な形とかがあるのではないかと考えました。</p>

事務局	<p>緑に関してはムクドリなどの影響を考慮し検討を進めていきたいと思っています。</p> <p>積雪期に広場を使用することは難しいが、美大の学生さんや市民の有志の方たちに雪像を作っていただくなどして、少しでもにぎわいの創出に貢献できればと思っています。今日のご意見を踏まえまして、どのようなものかをいいのかを検討しながら進めたいと思っています。</p>
委員長	<p>車両動線となっているところは除雪の対象ですか。広場の中に関しては、雪が積もっても除雪はしないということでしょうか。</p>
事務局	<p>車両動線となっている範囲は除雪の対象です。広場内の除雪は、今後維持管理の方法を含めて検討します。</p>
E委員	<p>事業範囲は、駅から市道中通本線に地盤が傾斜しているが、地盤の高さの平準化を行うのでしょうか。</p> <p>また、広場側の車寄せの屋根を全面に覆うという発想はないのでしょうか。</p>
事務局	<p>地盤の高さの平準化は可能だと考えております。</p> <p>現時点では最低限のシェルターの設置を示しています。できる限り利用者にとって利便性の高い案を検討いたします。</p>
委員長	<p>歩道の改修は行うのでしょうか。</p>
事務局	<p>現状の歩道の融雪装置が老朽化しているため、舗装と融雪装置の改修を検討しています。</p>
A委員	<p>E委員が話されたように乗降場の屋根を大きくしてはという意見の参考事例として熊本市があり、かなり広い面積に屋根をかけており、歩行者だけでなくいろんな使われ方をするようなものとなっています。広い屋根を作ると軒下が暗くなってしまうたり、コストが膨らんでしまったりなどの問題がありますが、駅前を皆が使っていくことを考えると金額だけで判断しないほうがいいと思いました。</p>
G委員	<p>事務局の案で良いと思います。詳細な部分は実施設計で検討されると思います。</p> <p>鉄道事業者としてもロータリーが必要だと思っています。案の中にロータリーと乗降場があるため、事業者としても助かります。この通り進めてもらえればと思います。維持管理については秋田市さんとお互いに検討していければと思います。</p>
H委員	<p>雨が降った場合、広場側のシェルターを使うのかという印象があります。駅に近くシェルターのあるカーブの辺りに駐車してしまうのではないかと思います。そうなるのであれば、ロータリーの分離体部を小さくした方が良いのではないかと思います。</p>
委員長	<p>現在のロータリーの線形は相当きつものなのですか。</p>
事務局	<p>ロータリーの線形は道路構造令に基づいた回転半径としています。</p>
委員長	<p>ロータリーには道路構造令が適用されるのですか。</p>

事務局	現在は市道ではありませんが、整備後に市道として管理する予定です。市道となるため、道路構造令に基づいた回転半径を担保する必要があります。
I 委員	事務局案に賛成します。詳細なインターロッキングや縁台等は、実施設計の際に検討していただきたい。
C 委員	10 ページですが、照明を最後に付け足すのではなく一体となって照明計画を検討して欲しい。
委員長	ぼぼろ一どの下にある交番が目立たない場所にあるため、目立ち安心感があるような照明計画を検討して欲しい。最後に事務局から何かありませんか。
事務局	<p> 今後は今回と同様の案で議会報告やパブリックコメントを行う予定です。皆様の意見を踏まえまして、具体的な形で改修計画案を提示させていただきます。 </p> <p style="text-align: right;">以上</p>